

バスゴージュ HV

ヴェンカテシュ・ヴァスゴージュ

専門的な要約:

経験豊富 (24年) バイリンガル (英語母国語 + 日本語レベル 2) 技術部門および企業の構築、管理、成長に実績があり、深い技術知識と洗練されたビジネス洞察力を組み合わせた自動車組み込み部門の上級幹部管理能力。エンドユーザーやその他の利害関係者に価値を提供するために、ライフサイクル全体にわたる新規および既存のテクノロジー ソリューションとそれに付随するプロセスを構築および改良する専門家。

POC 向けの長期マーケティング プランを作成し、自動車に組み込まれた新しいイノベーションを分析し、その結果を上級管理職/利害関係者に提示できる戦略的思考の持ち主。

新しい挑戦と創造的な問題解決を楽しみ、複数のプロジェクトに携わり、新しい革新的な組み込みテクノロジーに関する共同作業環境で優れた能力を発揮します。

経験- 2021 年 5 月から現在まで

役割: ビジネス開発ディレクター - 自動車 - ALTEN Global

テクノロジー (前 - Accord Global Technology Solutions Private Ltd)

テクノロジーの特定に関して自動車グループを指導 -

製品/ソリューション、リソースの調整、POC、および自動車業界の構築のための最新の統合ソリューションの特定。

事業計画の計画的・調整的な実施と事業計画の浸透

英国、ヨーロッパ、インドの既存市場だけでなく新規市場にも対応します。

米国、ヨーロッパ、およびアジア太平洋地域における顧客調査を実施し、アカウントの成長、アカウントの浸透、市場拡大の機会を特定しました。

経営陣の意思決定をサポートするための月次レポートと四半期レポートを作成し、提出しました (内部/POC の自動車プロジェクトへの資金提供が特定されました)。

ブランディング活動を更新し、新しい提案、契約、手順を開発しました。

アコード オートモーティブについてより多くのクライアントを教育し、業務を合衆化するため。

事業開発の課題と顧客の懸念事項を特定し、積極的に解決し、導入したテクノロジーをバリエーション/リーフレットを作成しました。

新規および既存スタッフの増加を目的とした創造的な営業研修手法を導入
収益と全体的な成功。

セミナーやイベントにスピーカーとして参加し、自社技術やブランディングを推進。

目標に沿ってグループの上級管理職を対象に社内研修を実施。

経験- 2017 年 8 月から 2021 年 5 月まで

役割: マーケティング責任者 - APAC - 自動車 - Tata Elxsi Pvt Limited -

インド/日本

自動車、通信、医療用電子機器、家庭用電化製品向けの社内外のマーケティング キャンペーンやプログラムを管理しながら、ブランド認知度を高め、リードを獲得しました。

マーケティングの開発と実行のためのマーケティング予算と関連損益の管理

イベント、ロードショー、クライアントのデモなどのビジネスセグメントの戦略、予算、販売計画。

日本語スキルが継続的に結びつき、アジア太平洋地域、特に日本でサービスを提供する市場での企業の評判とポジティブなイメージを維持します。

に基づく事業開発戦略の確立、開始、最適化

企業の目標、提供するサービス、製品仕様、市場データ、予算要因。

特に日本向けのターゲット視聴者を効果的に引き付けるためのコンテンツ戦略を考案。 1

顧客と直接対話し、推奨することで長期的なアカウントを確保

ブランドの有効性を促進し、製品/開発の利点を強調する戦略。

www.linkedin.com/in/venkatesh-
vasughosh-82654321



バンガロール、インド



+91- 9886777700



vasughosh.venkatesh@alten.com

主な資格:

市場分析&ビジネスインテリジェンス、
CRMと販売の専門知識、
コミュニケーションと分析スキル、
技術部門とプリセールス部門の連携、
プロジェクト管理 & 社会的スキル、
サービス/製品に対する深い理解
最新テクノロジーの最新情報、
自動ドメインに関する十分な知識、
規格と認証についての十分な理解、

トヨタ/ホンダ/デンソー/三菱/ソニー/アイシン (@日本) の OEM メーカーで日本人として 12 年間働いています。

教育:

SMP - IIM ライプールの MBA
工学士 - 機械。

言語:

英語 - 流暢 - 話す/読む/書く
日本語 (JLPT レベル 2) - 流暢 -
話す/読む/書く

認証:

NIIT コンピューターの GNIIT
日本語 (JLPT 3級) - 現在 2級
サイバーセキュリティ - アプリケーション
サイバーセキュリティ - Web アプリケーション
サイバーセキュリティ - エンタープライズインフラセキュリティ
サイバーセキュリティ - ランサムウェア/マルウェア
サイバーセキュリティ - 製品セキュリティ計画

興味:

アドベンチャースポーツ、読書、料理、
音楽、旅行、サイクリング。
演技、映画制作、短編映画
スケッチと写真

バスゴシュ HV

経験- 2013 年 8 月から 2017 年 7 月まで

役割: アカウント/デリバリーマネージャー - 日本 - 自動車 - Tata Elxsi Pvt Limited - インド/日本

日本のクライアント向け - 販売見込み客の獲得、クライアントの価格交渉、収益の予測、リソース管理のための新規事業開発を監督しました。

売上を増加させるために、Elxsi とクライアント間の不一致を見直し、軽減しました。

コストを削減し、作業とリソース管理のプロセスを合理化します。

クライアントの内部チームおよび Elxsi のオフショアチームと連携して、

クライアントプロジェクトの迅速な納品。

リピート作業を促進するために、顧客にブランドテクノロジー/ソリューションを推奨

パッケージと注文書を作成し、顧客ロイヤルティを促進します。

ブランドに対する顧客エンゲージメントを高め、チーム力を強化するために、新しい技術手法とサービスについて顧客を継続的に教育します。

四半期ごとに顧客のニーズを評価し、カスタマイズされたソリューションを開発し、

顧客からの肯定的な評価。

四半期ごとに既存顧客と面談し、現行サービスの見直しと売上拡大を図る

チャンス。

ペースの速い作業環境で、クライアントだけでなくチームの目標にも貢献。

経験- 2012 年 7 月から 2013 年 8 月まで

役割: ODEC マネージャー - Auto-Soft / Sun Soft Systems - インド/日本

確実に実行を成功させるためのプロジェクト計画と予算を策定および実施する

オンサイトからオフショアまでの割り当てられた作業に対応します。

クライアントであるサンソフトシステムズに提出する前に、成果物の品質と仕様への適合性（日本のクライアントが提供するチェックリストに従って）を検証します。

プロジェクトとチームメンバーのパフォーマンスを毎月追跡し、間違いや遅延に迅速に介入し、Sun Soft Systems に報告しました。

プロジェクト関係者間で 2 週間に 1 回、スケジュールを設定し、促進される会議。

成果物、スケジュール、競合について話し合うため。

プロジェクトのステータスに関する定期的な最新情報を Sun Soft Systems に提示することにより、オープンなコミュニケーションを透過的に維持します。

特定の期間内に顧客の所在地にサービスを継続的に提供します。

タイトなスケジュールの場合、夜間、週末、休日をまたがる柔軟な勤務時間

日本のクライアントの重要な納期に間に合うようにシフトします。

オフショアチームと協力して問題を解決し、業務を改善し、優れたサービスを提供しました。

プロジェクトの予算、進捗状況、技術的問題についてマネージャーに定期的に報告します。

経験- 2009 年 11 月から 2012 年 4 月まで

役割: インターフェイス マネージャー - 三菱 - インド - BMCL

三菱グループのインターフェースマネージャー - BMCL コンソーシアムの一部。

ヒュンダイロテム、三菱、BEMLグループの。

インド三菱グループの技術 - TMS/APS & VWF の 17 人のメンバーからなるチームを率いる。

APS、VWF、TMS ソフトウェアをバンガロール地下鉄に移管し、静的/動的テストを実施します。

試験結果が仕様/手順に照らして検証され、相違がある場合には

日本のエンジニアに結果を確認しています。

バンガロール地下鉄仕様書のバージョンログの構築と維持 / 手順と技術文書。

故障診断 動的テストと修正を使用した結果の分析。

要件に固有の必須ソフトウェアパラメータ。

三菱のエンジニア、コンポーネントテストエンジニア、BMCL との調整 エンジニア。

業績評価の週次、月次、四半期レポートの作成も可能

BMCL に提出されたスケジュールの管理として。

中心となる技術的専門知識:

モデルベース開発。

ISO26262 および FUSA。

ASIL および ASPICE レベル。

AutoSAR と適応型 AutoSAR。

検証 - MIL/SIL/HIL & PIL。

自動車 - アクティブおよびパッシブセーフティ。

ソフトウェア開発 V ライフサイクル。

ハードウェア開発 V ライフサイクル。

CAN および LIN ベンチの検証。

ECU 開発ライフサイクル。

FPGA および ASIC 開発。

COTS、FOTA SOTA & OTA。

モーターコントロールユニット開発。

ADAS テクノロジー。

BMS テクノロジー。

HMI - UI/UX。

コアダメインの専門知識:

エンジン制御モジュール。

ボディコントロールモジュール、トラ

ンスミッションコントロールモジュール。

車載インフォテインメントでは、

ADAS - 予防安全ポイント。

BMS - システム構成。

自動車サイバーセキュリティの基本。

ツールの専門知識:

プロジェクト計画:

MPP、Visual Studio 2005、ガント チャート、開発:

MATLAB (Simulink および Stateflow)。

Reactis、TARGETLINK、IBM Doors、RTW Embedded

Coder、TargetLink 2.4/3.1/3.4/4.3、

Softune、HEW、Hidemaru、および

Hitachi RS232 デバッガー。

CANoe/CANalyzer/CANape、MxDev、Tessy、

Candela スタジオ、Matlab V&V、

AMTT テスト スイート、Lauterbach

LA-3500/2900X PIL シミュレーション用ライセンス、

TRACE 32 XIL、

検証:

Matlab - Simulink - Reactis、Bulls Eye、

Simulink-SLDV、内部テスト ツール、SES モデル

検証、Polyspace。

ドキュメンテーション:

MS Office、VBA、カミズ開発

環境、エンコーダー、IBM ロータス。

バスゴーシュ HV

経験- 2007 年 9 月から 2009 年 10 月

役割: オンサイト/オフショア コーディネーター/チーム リード - Indo-Sakura ソフトウェア ソリューション ジャパン

モデルベースのプロジェクトは以下のように実行されました。 EPS ECU-モデルベースの開発
MBD -圧力制御SIMULINKモデル MBD -燃料管理アルゴリズム気候制御モジュール-モデルレビュー
ADASアクティブセーフティ-モデルベースのテスト
ガソリン直噴プラントのモデル開発意見排出ガス制御-
エンジン管理ボディ制御モジュール-モデルベース開発エンジン
GPECソフトウェア開発- MBD

経験- 2006 年 7 月から 2007 年 8 月

役割: プロジェクト マネージャー - Info-R-Tech Solutions (東京、日本)

ホンダ OEM 向けに実行されたプロジェクト、
CIA_BCMプロジェクト、
HVAC_RTW_EMBEDDEDプロジェクト、
HMI_MBDプロジェクト、
HVAC_RCCMおよびMIL-SIL-PILテスト用ツール開発

経験- 2003 年 11 月から 2006 年 6 月まで

役割: シニア ソフトウェア エンジニア/チーム リーダー - Info-Fuji Software Solutions - バンガロール/東京、インド/日本

名古屋市刈谷市のデンソーにてチームリーダーとして様々なプロジェクトを遂行。

パワートレイン制御システム(OEM-静岡、日本) エンジン管理システム
(ティア1 -名古屋、日本) アダプティブフロントライトコントロールシステム
(ティア1 -名古屋、日本) 照明システムの品質分析(バンガロール、インド)

経験- 2001 年 7 月から 2003 年 10 月

役割: シニア ソフトウェア エンジニア - Lyrix Info Systems (インド、バンガロール)

C、C++のコーディング言語とOracleのデータベースを使用して、大学のマークシート印刷用のソフトウェア開発に取り組みました。

フロントエンドは大学によって作成され、ボタンのクリックアクションはソフトウェアのハンドラー/関数呼び出しにリンクされており、これらはOracleデータベースからマークの詳細を取得し、設定に従って空のマークシートに印刷するために使用されました。印刷テンプレート。

バスゴシュ HV

www.linkedin.com/in/venkatesh-vasughosh-82654321

経験- 1999 年 6 月から 2001 年 6 月まで

役割: ソフトウェア エンジニア - Shonkh Technologies (インド、バンガロール)

カルナータカ州政府関連職員向けに導入されるスマート カード印刷システムのソフトウェア開発に取り組みました。

スマート カード プロジェクトは、RTO、医療、政府の識別を目的として実装されました。

使用されたコーディング標準は、毎月の C++ と Java でした。

ユーザーからデータを収集するために別の GUI が作成され、同じものが特殊なタイプのプリンタを使用して磁気チップが埋め込まれたスマート カードに印刷されます。

文書の終わり